

# 令和4年度収支予算書

収支予算書（前年対比）

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

（単位：円）

科目	予算額(A)	前年度 予算額(B)	増減(A)-(B)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入会金				見込新入会員数 320名
入会金	960,000	1,050,000	△ 90,000	
受取入会金計	960,000	1,050,000	△ 90,000	
受取会費				見込会員数 6,400名
県協会費	50,500,000	50,300,000	200,000	
受取会費計	50,500,000	50,300,000	200,000	
事業収益				
教育研修事業	13,420,000	13,190,000	230,000	研修会等受講料
受託事業	40,691,516	32,980,000	7,711,516	県, 日本看護協会等受託収入
訪問看護ステーション事業	54,718,000	50,423,000	4,295,000	保険診療報酬 他
その他事業	2,950,000	2,870,000	80,000	会員登録事務委託費 他
事業収益計	111,779,516	99,463,000	12,316,516	
受取補助金等				
補助金	600,000	700,000	△ 100,000	中山間訪問看護事業
日本看護協会助成金	8,050,000	8,100,000	△ 50,000	教育事業, 看護の心普及事業
受取地方公共団体補助金振替額	826,900	878,505	△ 51,605	
受取民間補助金振替額	1,952,377	2,045,842	△ 93,465	
受取補助金等計	11,429,277	11,724,347	△ 295,070	
雑収益				
受取利息	5,000	11,000	△ 6,000	普通預金, 定期預金
雑収益	950,000	1,000,000	△ 50,000	日本看護協会会議 他
雑収益計	955,000	1,011,000	△ 56,000	
経常収益計	175,623,793	163,548,347	12,075,446	
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	5,140,000	8,320,000	△ 3,180,000	
給料手当	61,836,820	53,236,000	8,600,820	
賞与	10,378,000	9,060,000	1,318,000	
退職給付費用	2,162,780	2,119,000	43,780	
役員退職給付費用	130,000	260,000	△ 130,000	
福利厚生費	9,830,000	9,190,000	640,000	社会保険料, 労働保険料, 健診料
旅費交通費	3,542,000	4,200,000	△ 658,000	講師, 委員会, 出張旅費, ガソリン他
通信運搬費	2,584,000	2,180,000	404,000	郵便・宅配料, 回線使用料
減価償却費	10,214,056	4,648,526	5,565,530	
消耗品費	2,570,000	2,750,000	△ 180,000	感染対策, 事務用品他
修繕費	350,000	380,000	△ 30,000	車点検代 他
印刷製本費	2,295,000	2,370,000	△ 75,000	広報誌, 集録, リフレット 他
光熱水料費	1,550,000	1,370,000	180,000	電気, ガス, 水道
賃借料	200,000	10,000	190,000	会場使用料, 研修物品
保険料	670,000	720,000	△ 50,000	傷害保険, 賠償保険, 自動車保険他
租税公課	1,920,000	3,750,000	△ 1,830,000	消費税, 軽自動車税, 印紙税
支払負担金	0	30,000	△ 30,000	
リース料	1,626,000	1,730,000	△ 104,000	パソコン・機器リース料
諸謝金	16,013,696	11,210,000	4,803,696	講師謝金, ワクチン接種業務等
広報活動費	475,000	605,000	△ 130,000	ナースセンター事業広告料
図書費	110,000	110,000	0	
会議費	20,000	40,000	△ 20,000	諸会議に係る費用
委託費	2,850,000	2,180,000	670,000	清掃業務, 会館維持保守料他
支払手数料	1,750,000	2,160,000	△ 410,000	システム利用料, 更新料, 振込手数料他
奨学金	3,100,000	0	3,100,000	准看護師進学支援・専門看護師支援
諸会費	130,000	130,000	0	訪問看護財団他
支部交付金	1,110,000	1,110,000	0	9地区支部活動費
雑費	300,000	500,000	△ 200,000	花代, 講師弁当, 研修参加費 他
事業費計	142,857,352	124,368,526	18,488,826	

科目	予算額(A)	前年度 予算額(B)	増減(A)-(B)	備考
管理費				
役員報酬	9,855,000	9,855,000	0	
給料手当	12,234,000	11,120,000	1,114,000	
賞与	3,104,000	3,100,000	4,000	
退職給付費用	990,740	987,000	3,740	
役員退職給付費用	300,000	300,000	0	
福利厚生費	3,700,000	3,500,000	200,000	社会保険料, 労働保険料, 健診料
旅費交通費	1,130,000	1,100,000	30,000	総会, 理事会, 出張旅費 他
通信運搬費	500,000	600,000	△ 100,000	郵便・宅配料, 回線使用料
減価償却費	1,074,383	1,174,090	△ 99,707	
消耗品費	300,000	350,000	△ 50,000	事務用品 他
修繕費	50,000	120,000	△ 70,000	
印刷製本費	780,000	550,000	230,000	総会関係冊子 他
光熱水料費	380,000	330,000	50,000	電気, ガス, 水道
保険料	90,000	130,000	△ 40,000	傷害保険, 火災保険 他
管理諸費	300,000	300,000	0	会員登録事務負担金
租税公課	480,000	230,000	250,000	消費税 他
リース料	216,000	200,000	16,000	パソコン・機器リース料 他
会議費	20,000	50,000	△ 30,000	
委託費	780,000	590,000	190,000	清掃業務, 会館維持保守料 他
支払手数料	1,860,000	1,840,000	20,000	振込手数料, 税理士報酬 他
諸会費	60,000	60,000	0	災害看護学会・日赤ボーター会費他
雑費	200,000	300,000	△ 100,000	NHK受信料・総会運営費 他
管理費計	38,404,123	36,786,090	1,618,033	
経常費用計	181,261,475	161,154,616	20,106,859	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,637,682	2,393,731	△ 8,031,413	
当期経常増減額	△ 5,637,682	2,393,731	△ 8,031,413	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
当期一般正味財産増減額	△ 5,637,682	2,393,731	△ 8,031,413	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	△ 5,637,682	2,393,731	△ 8,031,413	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	△ 5,637,682	2,393,731	△ 8,031,413	

## 収支予算書（内訳表）

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

（単位：円）

科目	公益事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金金			
入会金	480,000	480,000	960,000
受取入金金計	480,000	480,000	960,000
受取会費			
県協会費		50,500,000	50,500,000
受取会費計		50,500,000	50,500,000
事業収益			
教育研修事業	13,420,000		13,420,000
受託事業	40,691,516		40,691,516
訪問看護ステーション事業	54,718,000		54,718,000
その他事業	1,220,000	1,730,000	2,950,000
事業収益計	110,049,516	1,730,000	111,779,516
受取補助金等			
補助金	600,000		600,000
日本看護協会助成金	8,050,000		8,050,000
受取地方公共団体補助金振替額	661,520	165,380	826,900
受取民間補助金振替額	1,561,902	390,475	1,952,377
受取補助金等計	10,873,422	555,855	11,429,277
雑収益			
受取利息	2,500	2,500	5,000
雑収益	450,000	500,000	950,000
雑収益計	452,500	502,500	955,000
経常収益計	121,855,438	53,768,355	175,623,793
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	5,140,000		5,140,000
給料手当	61,836,820		61,836,820
賞与	10,378,000		10,378,000
退職給付費用	2,162,780		2,162,780
役員退職給付費用	130,000		130,000
福利厚生費	9,830,000		9,830,000
旅費交通費	3,542,000		3,542,000
通信運搬費	2,584,000		2,584,000
減価償却費	10,214,056		10,214,056
消耗品費	2,570,000		2,570,000
修繕費	350,000		350,000
印刷製本費	2,295,000		2,295,000
光熱水料費	1,550,000		1,550,000
賃借料	200,000		200,000
保険料	670,000		670,000
租税公課	1,920,000		1,920,000
リース料	1,626,000		1,626,000
諸謝金	16,013,696		16,013,696
広報活動費	475,000		475,000
図書費	110,000		110,000
会議費	20,000		20,000
委託費	2,850,000		2,850,000
支払手数料	1,750,000		1,750,000
奨学金	3,100,000		3,100,000
諸会費	130,000		130,000
支部交付金	1,110,000		1,110,000
雑費	300,000		300,000
事業費計	142,857,352		142,857,352

科目	公益事業会計	法人会計	合計
管理費			
役員報酬		9,855,000	9,855,000
給料手当		12,234,000	12,234,000
賞与		3,104,000	3,104,000
退職給付費用		990,740	990,740
役員退職給付費用		300,000	300,000
福利厚生費		3,700,000	3,700,000
旅費交通費		1,130,000	1,130,000
通信運搬費		500,000	500,000
減価償却費		1,074,383	1,074,383
消耗品費		300,000	300,000
修繕費		50,000	50,000
印刷製本費		780,000	780,000
光熱水料費		380,000	380,000
保険料		90,000	90,000
管理諸費		300,000	300,000
租税公課		480,000	480,000
リース料		216,000	216,000
会議費		20,000	20,000
委託費		780,000	780,000
支払手数料		1,860,000	1,860,000
諸会費		60,000	60,000
雑費		200,000	200,000
管理費計		38,404,123	38,404,123
経常費用計	142,857,352	38,404,123	181,261,475
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 21,001,914	15,364,232	△ 5,637,682
当期経常増減額	△ 21,001,914	15,364,232	△ 5,637,682
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 21,001,914	15,364,232	△ 5,637,682
当期一般正味財産増減額	△ 21,001,914	15,364,232	△ 5,637,682
一般正味財産期首残高			
一般正味財産期末残高	△ 21,001,914	15,364,232	△ 5,637,682
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	△ 21,001,914	15,364,232	△ 5,637,682

## 令和4年度予算 -公益法人の財務3基準を満たす予算-

公益法人には、収支相償、公益目的事業比率、遊休財産という「財務3基準」を満たすことが求められますが令和4年度予算は、これらの3基準をすべてクリアしたものとなっています。

### ①収支相償 : 公益目的事業に係る収入(1億2,185万) ≤ 公益目的事業 の実施に要する費用(1億4,285万)

公益目的事業に係る収入がその実施に要する費用を超えないことが求められますが、公益目的事業の経常収益121,855,438円が、公益目的事業の経常費用142,857,352円を超えない見込みのため基準を満たしています。

### ②公益目的事業比率 : 公益目的事業の実施に要する費用 ÷ 費用の総額(78%) ≥ 50%

公益目的事業の比率が、法人の管理運営費用を加えた費用の総額の50%以上であることが求められますが、経常費用総額181,261,475円に対する公益目的事業の経常費用142,857,352円の比率が約78%であり、50%を超える見込みのため基準を満たしています。

### ③遊休財産 : 遊休財産(約5,000万) ≤ 公益目的事業の実施に要する 費用(1億4,285万)

遊休財産(使途の定まらない蓄積した財産)が、公益目的事業を行うのに必要な1年分の額を超えないことが求められますが、遊休財産額は約5,000万で、公益目的事業の経常費用142,857,352円を超える見込みはないため、基準を満たしています。